

嘉手納統合案に危機感



○：「普天間飛行場の嘉手納統合案を押し付けければ、県内の全ての基地運用に支障を来す」と訴える

中川京貴県議（自民、中頭郡区）。日米安保体制を容認する人も敵に回す案

だ」と危機感を強める。「県民の生活権を守るのが政治家の役目」

と基地問題に対する抗議集会があれば積極的に足を運ぶ一人。嘉手納基地周辺の住民を守るため、仲井真弘多知事には「米国と直接に基地使用協定を結ぶべきだ」と進言している。住民目線で見れば、基地問題の解決にもはや政府には頼れない？